

学習や生活の基盤となる言語能力

社会人になっても通用する問題解決能力

情報社会に主体的に参画する情報活用能力

1 読む・話す・伝える
プログラム

2 論理的な思考で道筋
くっきりプログラム

3 英語でコミュニケーションIN
四日市プログラム

4 運動大好き！走・跳・投UP
プログラム

5 夢と志！よっかいち・輝く
自分づくりプログラム

6 四日市ならではの地域資源活用
プログラム

中学校

小学校

就学前

スピーチコンテスト
(THE BENRON)



文章を評価しながら読むことで
読解力・表現力を育成

発達段階に
合わせた
スピーチ活動



目的に応じて考えながら読む
ことで
読解力・表現力を育成

目的を意識して読むことで
読解力・表現力を育成



自ら本を読んだり、人の話や
読み聞かせなどを聞いたり
することで読解力・表現力を
を育む



遊びや生活の中で、会話を楽
しみ、絵本の読み聞かせを見
たり聞いたりすることで、豊か
な感性や表現する力を養う



読解力を育む「20の観点」等
を活用したり、表現の場を設定
したりすることで、「文章を正
確に理解し、適切に表現する
力」を育成

プログラ
ミング的
思考力
の育成

思考スキル
(思考ツール・表現モデル)
小学校におけるプログラミング教育

数量感覚
時間感覚
順序感覚
を育む

教科横断的な「思考ツール」の活
用やプログラミング体験を通し、
筋道立てて説明できる論理的思考
力の育成

統合的・発展的
に思考・判断し
たり、論理的に
考え、事象を簡
潔・明瞭・的確
に筋道立てて説
明したりする力
の育成



統合的・発展的
に思考したり、
論理的に筋道
立てて説明し
たりする力の育成

論理的に考え
たり、筋道立
てて説明し
たりする基礎力
の育成

算数で学ぶこと
のよさや楽しさ
を実感

順序を意識して
話したり聞いたり
する力を育む

身近な事象に好
奇心を持ってか
かり、考えたり
試したりする力
を養う



教科横断的な「思考ツール」の活
用やプログラミング体験を通し、
筋道立てて説明できる論理的思考
力の育成

英語で
地域発信

英語で
あいさつ

英語スピーチ・
英作文コンテスト

「聞くこと」「話すこと」
「読むこと」「書くこと」
を通した
コミュニケーション力
の育成



「聞くこと」「話すこと」
「読むこと」「書くこと」
を通した
コミュニケーションの
基礎を養成

「聞くこと」「話すこと」を中心と
したコミュニケーションの素地
を養う

五感を通した国際理解



五感を通して国際理解の
芽生えを養う

就学前から英語に出会い、4技
術を統合した言語活動により、
発達段階に応じた英語コミュニ
ケーション能力を育成

5分間運動(中学校版)

5分間運動(小学校版)

運動やスポーツとの
多様ななかわりの中で
生涯にわたって豊かな
スポーツライフを実現す
る基礎を養成



運動の楽しさや
喜びを味わうための
各種の運動の基礎を
養成

運動能力
テストに
基づく活動



体を動かす楽しさや
心地よさを実感できる
遊びを通した
多様な動きの経験・獲得



体育授業、運動遊び等で十分な
運動量を確保し、体力・運動能
力を向上させる。運動機会の拡
充により、生涯にわたり運動に
親しむ能力を育成

「プレ社会人セミナー」

職場
体験

キャリアパスポート・キャリアアカウンセリング

キャリアパスポート・キャリアアカウンセリング

キャリアパスポート・キャリアアカウンセリング

キャリアパスポート・キャリアアカウンセリング

現実的な
探索と
暫定的な
選択を
する力の
育成



進路の
選択・
決定に
かかる
基盤を
形成



人間形成の基盤づくり



夢や志の実現に向けて「学び続け
る」ため、主体的な学習意欲と自
立に向け自らキャリアを形成して
いこうとする能力を育成

よりよく生きるための基盤となる道徳性の育成

子ども人権
フォーラム

メテア・リテラシーの養成

人権を尊重する行動力の育成

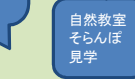
地域の歴史・文化・自然等
について
主体的に学び、
考えたことを発信



地元企業や
JAXAとの
連携



久留信官衙
道跡の活用



地域の
歴史・文化・自然等の
知識・技能を習得



地域の人・文化や自然との
ふれあいから地域への親し
みを体感

地域の特徴をいかし、
連携した取組(地域清掃、
地域探検、野菜・米づくり、
祭り参加など)



産業・環境・文化が調和する四日
市の資源をいかし、地域に愛着を
持ち、持続可能な社会を創ろうと
する子どもを育成

新教育プログラムとの関連

《柱1》 P10～12. P28

《柱2》 P9. P13～15

《柱3》 P16～17

《柱4》 P29～30

《柱5》 P22～27. P34～36

《柱6》 P37～38

※ 就学前・小学校・中学校の各段階において、一貫性・連続性を意識した学びの一体化を実現